

令和7年第1回定例会

代表質問文書表

1	稲	志	会	中	島	健	介
2	新	政	会	池	田	英	司
3	公	明	党	佐	藤	しんじ	
4	日	本	共	岡	田	まなぶ	
5	改	革	未	岩	佐	ゆきひろ	
		来	の				
		会					

稲城市議会

通告番号	会派名	氏名
1	稲志会	中島 健介

項目番号	質問要旨	摘要
1	稲城市を取り巻く情勢について	
	(1) 日本政府は、引き続き、全ての世代の現在及び将来にわたる賃金・所得の増加を最重要課題とし、賃金上昇が物価上昇を安定的に上回る経済を実現し、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への移行を確実なものにしていくとあるが、稲城市内の雇用・事業者を始めとする市民生活への影響をどのように考えているのか伺う。	
	(2) 国の令和7年度一般会計予算(案)では、こども・子育て支援の本格実施、地方創生交付金の倍増、「防災庁」の設置など、前年度比2.6%増の115兆5,415億円という過去最大の規模で閣議決定されたが、少数与党により臨んでいる予算審議は難航し、今なお国会での審議が続いているとあるが、今後国会審議が難航する場面が多くなると補助金交付や法改正が遅延するなど市政および市民生活に与える影響が大きいと考えるが、市はどのように対応していくのか伺う。	
2	稲城市の取り組みについて	
	(1) 市民の利便性を向上させるとともに、更なる業務効率化を図るため、事業成果の検証や資源を有効活用していくことに加え、デジタル技術等を活用し、とあるが、デジタル技術をどのように市民の利便性向上や業務効率化に活かしていくのか伺う。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	(2) 5年目を迎える第五次稲城市長期総合計画の着実な推進を図りつつ、令和8年度以降の後期5か年にバトンを繋げていくための礎となるよう、とあるが、これまでの推進の成果をどのように評価し、令和7年度の取り組みにつなげていくのか伺う。	
	(3) 稲城市の令和7年度予算案では歳入の増加を見込み、その要因の一部として、人口増に伴う納税義務者の増、土地区画整理地内の保留地処分や生産緑地の解除、新築家屋の増など、都市基盤整備の進展に関連する事項が挙げられているが、これについて市の考えを伺う。	
3	令和7年度予算について	
	(1) 子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城	
	① こども誰でも通園制度プレ事業の概要と期待される効果について伺う。	
	② 地域子育て相談機関の設置の概要と期待される効果について伺う。	
	③ 第四文化センター児童館と第四文化センター学童クラブの民営化の概要について伺う。	
	④ 第四小学校学童クラブ及び第六小学校学童クラブの民営化に向けた準備の概要とスケジュールについて伺う。	
	⑤ (仮称) 第三小学校学童クラブ建設工事について概要を伺う。	
	⑥ 養育費確保支援事業について概要を伺う。	
	⑦ 妊婦のための支援給付の概要と期待される効果を伺う。	
	⑧ 産後ケア事業の拡充として、稲城市立病院において日帰り型を新設することの概要と期待される効果について伺う。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑨ 英語教育の内容の充実として、外国自治体との教育交流の概要と期待される効果について伺う。	
	⑩ 英語教育の内容の充実として、ALTの増員及び配置時間の拡充の概要と期待される効果について伺う。	
	⑪ 英語教育の内容の充実として、中学校生徒と講師との「一対一」のオンライン英会話の実施の概要と期待される効果について伺う。	
	⑫ 教育環境の充実として、国の GIGA スクール構想第2期の実現に向けてタブレット端末の更新に伴う、1人1台端末の計画的な整備の概要とスケジュールについて伺う。	
	⑬ 稲城第二小学校の図工室及び家庭科室、並びに全中学校の技術室、家庭科室等の特別教室のうち空調未設置教室に空調設備を設置する工事の概要を伺う。	
	⑭ 向陽台小学校の体育館にバリアフリートイレを設置する工事の概要について伺う。	
	⑮ 学校給食共同調理場第二調理場の厨房機器の老朽化に対応するため実施する、スチームコンベクションオーブンの更新の概要と期待される効果について伺う。	
	⑯ 生涯学習の推進として、中央文化センター4階東側空調設備の改修工事の概要とスケジュールについて伺う。	
	(2) 保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
	① 健康づくりの推進として、胃がん検診及び肺がん検診の実施方法について、稲城市医師会の協力のもと、具体的な協議を進めるとのことだが、その内容と協議の進め方について伺う。	
	② 地域福祉の展開として、若葉台小学校の余裕教室を利用し、稲城市社会福祉協議会が運営するふれあいセンター若葉台を開設するための改修の概要と期待される効果について伺う。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	③ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の新規開設について支援の概要と期待される効果について伺う。	
	④ 稲城市地域包括ケア計画の策定に向けた介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要について伺う。	
	⑤ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業委託に、健康状態不明者の把握・支援を追加することについてその概要を伺う。	
	(3) 環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城	
	① 市民が直接クリーンセンター多摩川へ粗大ごみ等を持ち込む際に発生するごみ処理手数料について、これまでの現金支払いに加え、新たに二次元コードを介したオンライン決済の導入をすることのだが、その概要と期待される効果、スケジュールを伺う。	
	② 吉方公園をインクルーシブ公園として新たに開園するための改修整備工事の概要とスケジュールについて伺う。	
	③ JR南武線高架下公園整備及び南山地区の街区公園整備について地域の要望を踏まえ、憩いと交流の場となるよう整備を行うとのことだが、その概要とスケジュールを伺う。	
	④ 市立公園駐車場の機器の更新及びキャッシュレス化の概要とスケジュールについて伺う。	
	⑤ 黄色LEDを導入する農業者への補助の概要とスケジュールについて伺う。	
	⑥ 城山公園テニスコート、若葉台公園テニスコート及び若葉台公園多目的広場のナイター照明LED化工事の概要とスケジュールについて伺う。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑦ 株式会社読売巨人軍と協定を結ぶ周辺自治体との連携事業として、多摩・島しょ地域広域連携活動助成金を活用し、各市が読売ジャイアンツのホームタウンであることの認知度の向上を図るとのことだが、その内容と期待される効果について伺う。	
	⑧ 更なる観光事業推進のため、新たに第三次稲城市観光基本計画を策定することのことだが、計画策定の目的と策定の進め方について伺う。	
	⑨ GOOD CYCLE JAPAN 推進モデルルート指定を受けた関係8市による連携協議会において、サイクルツーリズムの推進事業を実施することのことだが、その事業の概要と期待される効果について伺う。	
	(4) 都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城	
	① 市施行及び組合施行の土地区画整理事業について、各事業の令和7年度の内容とスケジュールについて伺う。	
	② 東京都から受託している読売ランド線の整備事業について、令和7年度の内容とスケジュールについて伺う。	
	③ 坂浜西地区地区計画に位置付けられた新きさらぎ橋から中橋までの区間の整備について、令和7年度の内容とスケジュールについて伺う。	
	④ 橋梁等の長寿命化修繕計画に基づき、補助市道2号線跨線橋の修繕工事の内容とスケジュールについて伺う。	
	⑤ 稲城駅南口駅前広場改良工事及び京王よみうりランド駅南口駅前広場の詳細設計等について、令和7年度の内容とスケジュールについて伺う。	
	⑥ i バス事業について、新たな交通手段の導入を含めた市内のバス公共交通路線の見直しに向けて検討することのことだが、その経緯と検討の進め方について伺う。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑦ 下水道施設の維持管理手法に公民連携の可能性を検討するとのことだが、その経緯と期待される効果について伺う。	
	⑧ 水害対策として、管掘の護岸改修工事等による水路や普通河川の整備とあるが、その概要とスケジュールについて伺う。	
	⑨ 押立堀排水機場の蓄電池修繕工事の概要とスケジュールについて伺う。	
	⑩ 全天候型小型無人航空機の整備について、その概要と期待される効果を伺う。	
	⑪ 消防デジタル無線設備の整備について、概要と期待される効果を伺う。	
	⑫ 稲城消防署の非常用発電機の更新について、概要とスケジュールを伺う。	
	⑬ 地域防災活動の推進としての防災アプリ導入について、概要と期待される効果、スケジュールを伺う。	
	⑭ 住環境の安全対策促進としての助成制度拡充について、概要と期待される効果を伺う。	
	⑮ 防災用ヘルメット購入について、その経緯と期待される効果を伺う。	
	⑯ 防犯機能付き固定電話機への切り替え支援について概要と期待される効果を伺う。	
	(5) 市民・行政～みんなで作る 持続可能な市民のまち 稲城	
	① 稲城市姉妹友好都市交流協会と連携し、姉妹都市・友好都市における新たな都市間交流の推進を図ることについて、その概要を伺う。	
	② 福島県相馬市及び長野県野沢温泉村と友好都市提携10周年記念品の作成についてその概要を伺う。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	③ 市ウェブサイトの再構築後も改善された状態を保ち、分かりやすい行政情報を発信するとともに、行政情報を発信する職員の業務意識の改革をすすめていくよう、会計年度任用職員としてデジタル人材を任用するとあるが、その具体的な進め方を伺う。	
	④ 持続可能な行財政運営のための調査研究として、市の各種課題を解決するための調査・研究を行い、事業化に向けた具体的検討のエビデンスとするとあるが、その具体的な進め方とそのエビデンスをどのように活用していくのか伺う。	
	⑤ 停電時の業務継続可能エリアを拡大するため、庁舎受変電設備改修工事実施の概要と期待される効果について伺う。	
	⑥ 日野市・多摩市・稲城市の南多摩3市合同採用説明会実施について、その概要と具体的な進め方を伺う。	
	⑦ 公共施設予約システムの更新について、概要と期待される効果、スケジュールを伺う。	
	⑧ BPR推進アドバイザー業務委託について、デジタル技術に関する知見を有する民間事業者の力を活用し、事業担当課での業務フローの見直し等の支援を行い、行政手続きのオンライン化を進めるとあるが、その概要と稲城市の目指す行政手続きのオンライン化とは何か伺う。	

通告番号	会派名	氏名
2	新政会	池田 英司

項目番号	質問要旨	摘要
1	ドナルド・トランプ氏がアメリカ合衆国の大統領として2度目の就任を果たしました。今後の日米関係、そしてトランプ政権が掲げる「アメリカファースト」が日本国内に与える影響をどのように捉えているのか市の考えを伺います。	
2	我が国では新たに石破新内閣が誕生し、少数与党による厳しい政権運営が続いています。そのことをどのように捉えているのか、また、市に与える影響について伺います。	
3	国及び東京都の今年度予算は過去最大規模となりました。国では、こども未来戦略に基づく、こども・子育て支援の本格実施や地方創生交付金の倍増、防災庁の設置。都では子供・若者から高齢者まで全ての人への切れ目ない支援や国際競争力の強化に向けた取り組み、あらゆる脅威に対応する強靱な首都東京の実現に向けた取り組み強化など、成長型経済への移行や防災対策に力を入れた予算編成となっていますが、そのことをどのように分析しているのか、また、それらが市に与える影響について伺います。	
	本市の取り組みについて	
4	資源価格や原材料価格の高騰、労務費の上昇などの要因により、各種事業費が大きな影響を受けることが想定されるとありますが、どのような影響を受けることが想定されるのか、市の見解を伺います。	
5	財源確保が厳しい状況の中で職員配置の適正化、業務改善などを行いながら着実に計画事業を推進し、成果を挙げてきたとありますが、この成果について伺います。	

6	特定財源の確保に努め、社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに対する確に対応していく必要があるとのことですが、具体的にどのような対応を考えているのか伺います。	
7	人材を含めた限りある資源の効果的な活用を図ることはもとより、デジタル技術等を活用し、市民の利便性を向上させるとともに、更なる業務効率化を図ることが求められるとのことですが、具体的にどのような業務効率化を図っていくのか伺います。	
8	第五次稲城市長期総合計画基本構想に掲げる将来都市像の実現に向けた市の見解を伺います。	
9	基本計画に定める各種施策の取り組みを進め持続可能な行財政運営に努めるとありますが、具体的な取り組みについて伺います。	
10	多様化するニーズにおける課題に対して機動的に取り組むとありますが、課題とは何か、また、機動的な取り組みについて伺います。	
11	各地で頻発する豪雨災害などの脅威から市民を守るため、安全・安心の確保を最優先に、引き続き防災・減災対策に計画的に取り組むとありますが、この計画的な取り組みについて伺います。	
	I. 子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城	
12	放課後の児童の健全育成事業への取り組みについて、児童館や学童クラブの民営化に向けての準備を進めているとありますが、期待する効果と今後のスケジュールについて伺います。	
13	養育費確保支援事業として、養育費の確保に係る手続きに必要な費用の一部を補助することにより、ひとり親家庭の自立を支援するとありますが、期待する効果について伺います。	
14	学校施設・設備等の整備について、稲城第二小学校の校舎増築工事、稲城第三小学校の校舎建替工事、稲城第五中学校体育館の屋上防水改修工事を行うとありますが、それぞれ工事スケジュールについて伺います。	

15	学校給食の充実について、学校給食共同調理場第一調理場のⅡ期土地利用工事における緑化部分の整備として植栽工事を実施とありますが、この植栽工事の内容とスケジュールについて伺います。	
	Ⅱ. 保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
16	地域医療体制の充実については、少子高齢化の進展に伴う人口構造の更なる変化を踏まえた地域医療のあるべき姿を見直すため、稲城市医療計画を令和7年度及び8年度の2か年をかけて改定していくとありますが、地域医療のあるべき姿を見直す経緯と改定のスケジュールについて伺います。	
17	高齢者福祉の充実について、地域密着型サービスである定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の新規開設の支援とありますが、新規に開設する場所及び支援体制について伺います。	
18	介護人材の定着に向けて、介護職員の勤労意欲を高め士気向上を図ることを目的に、市内介護保険サービス事業所に勤務する介護職員に対して永年勤続表彰を実施するとありますが、表彰の概要とスケジュールについて伺います。	
19	公的医療保険と年金制度の推進について、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業委託に健康状態不明者の把握・支援を追加し対象者及び家族のQOL(生活の質)の向上を図るとありますが、期待する効果について伺います。	
	Ⅲ. 環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城	
20	(仮称)根方谷戸公園整備については「TOKYO GIANTS TOWN」への玄関口に相応しい賑わいを創出する公園として植栽などの整備を行うとありますが、具体的にどのような構想で整備をされるのか伺います。	
21	持続可能な都市農業の振興については、梨の重要害虫であるシンクイムシ類の被害低減効果を目的として開発された黄色 LED を導入するとありますが、どのようなものか伺います。	

22	「自転車のまち稲城」の更なる推進に向け、サイクルツーリズムの推進事業の実施とありますが、サイクルツーリズムの概要及びスケジュールについて伺います。	
	IV. 都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城	
23	市施行4地区については、第五次稲城市長期総合計画に基づき、着実な事業の推進を図るとありますが、現在までの進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。	
24	組合施行の南山東部地区については、事業計画に基づき着実な事業推進が図られるよう、引き続き組合へ指導を行っていきとありますが、どのような指導を行っていくのか伺います。	
25	道路環境の向上については、都市間交通の円滑化に向けて、南多摩尾根幹線や鶴川街道の整備促進が図られるよう、引き続き東京都へ要請していきとありますが、現在までの整備の進捗状況と要請内容について伺います。	
26	多摩都市計画道路7・5・3号宿榎戸線のうち、川崎街道から鶴川街道までの区間については、引き続き用地買収及び物件移転補償等を行うとともに道路築造等工事を実施するとありますが、今後のスケジュールについて伺います。	
27	生活に関わりの深い道路の整備については、東京都と連携し、鶴川街道百村区間の整備進捗に合わせて鶴川街道に接道する市道537号線の道路改良工事の実施とありますが、進捗状況とスケジュールについて伺います。	
28	道路維持管理の充実については、橋梁等の長寿命化修繕計画に基づき、補助市道2号線跨線橋の修繕工事を実施するとありますが、修繕工事の内容とスケジュールについて伺います。	
29	矢野口駅周辺土地地区画整理事業の進捗に合わせて、雨水幹線の整備の検討を進めるとありますが、整備内容について伺います。	
30	地域防災活動の推進について、市民の防災意識を向上させるため市民への周知が重要と考えます。市の見解を伺います。	

31	令和6年に発生した能登半島地震の被害状況などを踏まえ、木造住宅の耐震化やブロック塀等の安全対策を促進する為、助成制度を拡充し、更なる防災力の向上に取り組むとありますが、具体的な内容について伺います。	
32	防犯活動の推進について、市民が安全・安心に生活できるように、様々な支援や啓発を行われていますが、特殊詐欺の被害が減らないのが現状です。更なる被害防止策が必要と考えます。市の認識を伺います。	
	V. 市民・行政～みんなでつくる 持続可能な市民のまち 稲城	
33	市民と行政の情報の共有については、会計年度任用職員としてデジタル人材を任用するとありますが、このデジタル人材の任用について概要を伺います。	
34	令和8年11月1日に市制施行55周年を迎えることから、記念のロゴマークを作成するとありますが、どのようなロゴマークを考えているのか、また、お披露目はいつ頃になるのか伺います。	
35	市役所第一、第二及び第三駐車場について、市役所駐車場管理委託の更新にあわせ、キャッシュレス決済を導入するとありますが、導入の時期について伺います。	
36	情報システムを活用した行政サービスの向上について、利用者の利便性の向上及び施設管理業務の効率化を図るため、体育施設に引き続き、各文化施設も新システムに移行し、新たに若葉台公園管理棟会議室を公共施設予約システムの対象に追加するとありますが、追加した理由と期待する効果について伺います。	

通告番号	会派名	氏名
3	公明党	佐藤 しんじ

項目番号	質問要旨	摘要
1	<p>本市を取り巻く状況について</p> <p>(1)政府の令和7年度一般会計予算案には、こども未来戦略に基づく、こども・子育て支援の本格実施が盛り込まれています。公明党は、こども未来戦略の策定に深くかかわり、「こどもまんなか社会」の実現を目指し、強力に推進して参りました。本市におけるこども政策の方針について伺います。</p> <p>(2)公明党の強い訴えにより、政府の令和7年度一般会計予算案には倍増した地方創生交付金が盛り込まれております。地方創生交付金の活用について、本市の考えを伺います。</p>	
2	<p>本市の取り組みについて</p> <p>(1)第五次稲城市長期総合計画の着実な推進を図りつつ、令和8年度以降の後期5か年にバトンを繋げていくための礎となるよう取り組まれるとのこととあります。令和7年度における取り組みについての考え方を伺います。</p> <p>(2)物価上昇等の動向や社会情勢の変化を的確に捉え、多様化するニーズにおける課題に対して、機動的に取り組むとのことです。市議会公明党は、高橋市長に「物価高騰対策と経済再生に向けた提言」を提出する等、一貫して、物価高騰で生活が困窮する市民の声を代弁して参りました。物価高騰対策に対する市の取り組みについて伺います。</p>	
3	<p>子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城</p> <p>(1)令和8年度からのこども誰でも通園制度の円滑な実施に向け、こども誰でも通園制度プレ事業に取り組まれるとのこととあります。「こども誰でも通園制度」は、公明党が令和4年に発表した「子育て応援トータ</p>	

項目番号	質問要旨	摘要
4	<p>ルプラン」で「専業主婦家庭も定期的に利用できる保育制度の創設」を提唱し、「こども未来戦略「加速化プラン」」に盛り込まれました。こども誰でも通園制度プレ事業の概要とスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 地域子育て相談機関の設置について、スケジュールを伺います。</p> <p>(3) 第四文化センター児童館と第四文化センター学童クラブの民営化について、期待される効果を伺います。</p> <p>(4) (仮称) 第三小学校学童クラブ建設工事のスケジュールについて伺います。</p> <p>(5) 妊婦のための支援について、経済的負担の軽減のための給付に期待いたします。スケジュールについて伺います。</p> <p>(6) 公明党の「子育て応援トータルプラン」の中で「産後ケア」の利用料の補助や支援内容の充実を掲げ、推進して参りました。そのことから、産後ケア事業の拡充を評価いたします。概要とスケジュールについて伺います。</p> <p>(7) 稲城第二小学校の図工室及び家庭科室、並びに全中学校の技術室、家庭科室等の特別教室のうち空調未設置教室に空調設備を設置する工事を行っていくとのことですが、これまで市議会公明党は、全教室に空調機の早期設置を訴えて参りました。そのことから、本工事を評価いたします。スケジュールについて伺います。</p> <p>保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち稲城</p> <p>(1) ふれあいセンター若葉台の開設までのスケジュールについて伺います。</p> <p>(2) 高齢者福祉の充実について、地域密着型サービスである定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の新規開設を支援するとのことですが、事業所開設予定地及び補助スケジュールについて伺います。</p> <p>(3) 稲城市地域包括ケア計画の策定に向けた介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施していくとのことですが。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
5	<p>市民の意見を取り入れる市の姿勢を評価いたします。 本調査における対象及びスケジュールについて伺います。</p> <p>環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城</p> <p>(1) クリーンセンター多摩川への粗大ごみ等の直接持ち込みに係るごみ処理手数料については、時間も手間もかかるとお声をいただいております。簡素化に期待いたします。オンライン決済導入について概要と効果について伺います。</p> <p>(2) 吉方公園をインクルーシブ公園として新たに開園することに期待いたします。公園のコンセプトを伺います。</p> <p>(3) JR南武線高架下公園整備及び南山地区の街区公園整備の効果について伺います。</p> <p>(4) スポーツ・レクリエーション活動の振興について、城山公園テニスコート、若葉台公園テニスコート及び若葉台公園多目的広場のナイター照明 LED 化工事を実施していくとのことですが、本工事の概要と効果について伺います。</p> <p>(5) 賑わいの創出として「TOKYO GIANTS TOWN」の文字サインの整備に期待いたしますが、スケジュールについて伺います。</p> <p>(6) 株式会社読売巨人軍と協定を結ぶ周辺自治体との連携事業として、ジャイアンツタウンスタジアムにおいて野球を中心としたスポーツを楽しめる機会を提供することです。大変に期待いたしますが、その効果について伺います。</p> <p>(7) 第三次稲城市観光基本計画策定の考え方について伺います。</p> <p>(8) 「自転車のまち稲城」の更なる推進に向けた、サイクルツーリズムの推進事業の実施に期待いたします。効果について伺います。</p>	
6	<p>都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
7	<p>市民・行政～みんなでつくる 持続可能な市民のまち 稲城</p> <p>(1) 多摩都市計画道路7・5・3号宿榎戸線のうち、川崎街道から鶴川街道までの区間の整備について、概要と効果について伺います。</p> <p>(2) 市道537号線の道路改良工事の概要について伺います。</p> <p>(3) 道路維持管理については公明党の強力な推進で予防保全の取り組みを強化してきました。橋梁等の長寿命化修繕計画に基づく、補助市道2号線跨線橋の修繕工事について概要と効果を伺います。</p> <p>(4) 交通環境（モビリティ）の向上について、稲城駅南口駅前広場の改良工事と京王よみうりランド駅南口駅前広場の詳細設計等の取組について伺います。</p> <p>(5) 衛生環境の向上について、下水道施設の持続的な機能確保のため、維持管理の手法など公民連携の可能性を検討するとのことですが、メリットについて伺います。</p> <p>(6) 南山東部土地区画整理事業などの進捗に合わせ公共下水道雨水施設の整備を行うとともに、下流域の雨水幹線の整備を行い、雨水排水整備区域の拡大を図るメリットについて伺います。</p> <p>(7) いなぎ防災マップを更新し、市民の防災意識の向上に努めていくとのことですが、具体的な効果について伺います。</p> <p>(1) 福島県相馬市及び長野県野沢温泉村と友好都市提携を行ってから10周年を迎えることから、記念品を作成するとのこととあります。記念品作成に至った経緯について伺います。</p> <p>(2) 持続可能な行財政運営のための調査研究を行うとのことですが、その概要と効果について伺います。</p> <p>(3) 市制施行55周年を迎えるにあたり、記念のロゴマークを作成するとのこととあります。ロゴマーク作成のコンセプトについて伺います。</p> <p>(4) 稲城市庁舎の災害対策について、庁舎受変電設備改修工事を実施するとのこととありますが、工期について伺います。</p> <p>(5) 日野市・多摩市・稲城市の南多摩3市合同で、職員採</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>用に関する説明会を実施することについて、本市におけるメリットを伺います。</p> <p>(6) 情報システムを活用した行政サービスの向上について、生活文化施設等において新システムに移行することですが、市民及び市における、それぞれのメリットについて伺います。</p> <p>(7) BPR推進アドバイザー業務委託について、行政手続きのオンライン化を進めていくとのことですが、本事業のメリットについて伺います。</p>	

通告番号	会 派 名	氏 名
4	日本共産党	岡田まなぶ

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
1	<p>施政方針における市長の政治姿勢を問う</p> <p>(1) 大幅賃上げ・消費税5%減税・学費・教育費負担ゼロへ国の政策実行を求めることについて</p> <p>施政方針では「政府は『令和7年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度』において、引き続き、全ての世代の現在及び将来にわたる賃金・所得の増加を最重要課題とし、賃金上昇が物価上昇を安定的に上回る経済を実現し、『賃上げと投資が牽引する成長型経済』への移行を確実なものにしていく」と述べています。</p> <p>今の物価高騰と暮らしの苦しみの根底には、「失われた30年」が続いているという大問題があります。30年間賃金が上がらず、消費税と医療・介護の負担が繰り返し増やされ、大学や専門学校の学費負担が重くのしかかり、そこに物価高騰が襲ってきました。この物価高騰と暮らしの困難を打開するには、大幅賃上げ、消費税の5%への緊急減税、学費・教育費負担ゼロはじめ、国民生活全体を支える政策実行が政府に求められると考えますが認識は。</p> <p>(2) 物価高騰のもと市民の暮らしを支える取り組みについて</p> <p>「物価上昇等の動向や社会情勢の変化を的確に捉え、多様化するニーズにおける課題に対して、機動的に取り組むこと」と述べています。</p> <p>お米も野菜も驚くほどの値上がりで、家賃も大学の学費も上がり、悲鳴があがっています。賃上げは物価高騰に追いつかず、年金は目減りし、市民の暮らしの厳しさは深刻です。</p> <p>物価高騰のもと、市民の暮らしを支える地方自治体の取り組みが求められています。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>私たちは、市民の暮らしを支える取り組みとして、修学旅行費と学用品の負担軽減をはじめ、子育て・教育の負担軽減、国民健康保険税の引き下げ、補聴器の購入助成、自治体の非正規雇用の職員の待遇改善などを提案しています。こうした市民の暮らしを支える施策を実施すべきと考えますが認識は。</p> <p>(3) 防災・減災対策について</p> <p>「発生の危機が高まる首都直下型地震や南海トラフ巨大地震、また各地で頻発する豪雨災害などの脅威から市民を守るため、安全・安心の確保を最優先に、引き続き、防災・減災対策に計画的に取り組む」と述べています。</p> <p>自然災害への備えとして、在宅避難の備え、停電、断水の対策強化が重要と考えますが認識と取り組みは。</p> <p>(4) こども誰でも通園制度プレ事業について</p> <p>「こども誰でも通園制度プレ事業として、子どもの健やかな成長を図るため、保護者の就労等の有無に関わらず、未就園児を定期的に幼稚園等で預かり、令和8年度からのこども誰でも通園制度の円滑な実施に向けて取り組む」と述べています。「こども誰でも通園制度」は、自治体が認可した施設と保護者が直接契約を行い、保護者の都合で、預ける施設や日時を申し込む仕組みです。</p> <p>この事業について、各地の保育の関係団体から「預けはじめ」の事故が多いことや、アレルギー対応が困難なこと、親の都合で毎回異なる施設を利用すると特定の大人との安定したかわりが必要な発達段階にある子どもにとって、強いストレスを与えることなどが懸念されていますが、子どもの保育環境の質を保つことについての認識は。</p> <p>また、すべての子どもの育ちを応援するには、保育士の配置基準を抜本的に改善し、専用の保育室を確保し、親の就労にかかわらず国や自治体が責任を持つ保育施設に入れる体制をつくるべきと考えますが認識は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(5) 地域子育て相談機関の設置について</p> <p>「子育て世帯が身近で相談できる機関として市内3か所に設置し、子育て世帯の支援体制の充実を図る」と述べています。</p> <p>相談機関の設置で、子育ての不安を解消する相談支援体制の強化が重要と考えます。初めての出産による不安や、失業、生活苦など、さまざまな問題を抱えた家族に対し、きめ細かな相談体制、個別の訪問活動などの支援が重要と考えるが認識は。また、相談機関の職員は専門性をもった正規職員とすべきと考えるが認識は。</p> <p>(6) 学童クラブの民営化について</p> <p>「第四文化センター児童館と第四文化センター学童クラブの民営化、及び令和8年度の第四小学校学童クラブ及び第六小学校学童クラブの民営化に向けた準備を進める」と述べています。</p> <p>民営化で子どもたちの安全確保や学童期の健やかな成長、発達支援への公的責任をどう果たしていくのか。また、職員の待遇が下がることはないのか認識は。</p> <p>(7) オンライン英会話の実施について</p> <p>「中学校生徒と講師との「一対一」のオンライン英会話の実施により、子ども達の英語によるコミュニケーションの機会を充実する」と述べています。</p> <p>「一対一」のオンライン英会話の実施により得られる効果についての認識は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(8) 稲城第二小学校の校舎増築工事、稲城第三小学校の校舎建替工事における気候変動対策について 「稲城第二小学校の校舎増築工事、稲城第三小学校の校舎建替工事を行う」と述べています。</p> <p>私たちは、公共施設の増築や建替にあたり、気候変動対策、熱中症対策として、太陽光発電設備の設置や断熱対策を求めてきました。断熱は熱中症対策に大きな効果があり省エネにつながります。</p> <p>稲城第二小学校の校舎増築工事、稲城第三小学校の校舎建替工事における太陽光発電設備の設置、断熱対策の取り組みは。</p> <p>(9) 小中学校の特別教室のエアコン設置について 「安全で快適な教育環境を確保するため、稲城第二小学校の図工室及び家庭科室、並びに全中学校の技術室、家庭科室等の特別教室のうち空調未設置教室に空調設備を設置する工事を行う」と述べています。私たちは長年にわたり、小中学校の特別教室へのエアコン設置を求めてきました。夏に向かう暑さに対応するために早期の設置を求めますが設置時期をどのように考えているか。</p> <p>(10) 健康状態不明者の把握・支援について 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業委託に、健康状態不明者の把握・支援を追加し、対象者及び家族の QOL（生活の質）の向上を図る」と述べています。</p> <p>高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業委託の現状の内容及び健康状態不明者の把握・支援を追加することとした理由と経過は。</p> <p>(11) 公園駐車場利用者の利便性の向上について 「公園駐車場利用者の利便性の向上を図るため、市立公園駐車場の機器の更新及びキャッシュレス化を行う」と述べています。</p> <p>市立公園駐車場の機器の更新及びキャッシュレス化でどのように利便性が向上するのか。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(12) 南山はじめ、開発優先から暮らし・福祉・教育・環境優先の 市政へ転換を 「組合施行の南山東部地区につきましては、事業計画に基づき、 着実な事業推進が図られるよう、引き続き組合へ指導を行う」と述 べています。</p> <p>この間の南山開発への補助金支出、調整池建設負担金など、開発 優先の市政運営から、暮らし・福祉・教育・環境優先の市政運営へ の転換を引き続き求めますが基本姿勢は。</p> <p>(13) 稲城駅南口駅前広場の改良工事について 「稲城駅南口駅前広場・・・の既存レイアウトを見直し、駅利用 者及び市民の安全性・利便性向上を図る」と述べています。</p> <p>「稲城駅南口には駐輪場がないので整備を」「一般車の送迎スペ ースを設けてほしい」という声が寄せられています。駐輪場の整備、 一般車の送迎スペース整備についての認識は。</p> <p>(14) iバスの見直しについて 「iバス事業につきましては・・・新たな交通手段の導入を含め た市内のバス公共交通路線の見直しに向けて検討を行う」と述べて います。</p> <p>iバスの減便等が危惧される中、日本共産党稲城市議団が行った 市民の声を聞くアンケートに「これ以上バス便が減っては生活に支 障をきたします。減らさないで下さい」「減便されると、行動範囲 が狭められてしまい、とても困ります」はじめ、切実な声が寄せら れています。</p> <p>年間約49万人が利用するiバスは市民の暮らしに欠かせません。 稲城市が地域公共交通としてiバスを守る姿勢に立つべきと考える が基本姿勢は。</p>	

通告番号	会 派 名	氏 名
5	改革未来の会	岩佐 ゆきひろ

項目番号	質 問 要 旨	摘 要
1	本市の取り組み	
	<p>(1) 財源確保が厳しい状況が続いた中で、職員配置の適正化、業務改善などを行いながら、着実に計画事業を推進し、成果を挙げてきたとありますが、「職員配置の適正化」について、具体的にどのような施策を講じたのか、またその結果としてどのような効果が得られたのか伺います。</p>	
	<p>(2) 令和 7 年度予算編成の基本の柱の一つとして、物価上昇等の動向や社会情勢の変化を的確に捉え、多様化するニーズにおける課題に対して、機動的に取り組むこととありますが、現時点で特に優先的に取り組むべき課題として、市としてどの分野を重視しているのか、お考えを伺います。</p> <p>また、多様化する市民ニーズを的確に捉えるために、どのように把握し、また実現していくのか伺います。</p>	
	<p>(3) 発生の危機が高まる首都直下型地震や南海トラフ巨大地震、また各地で頻発する豪雨災害などの脅威から市民を守るため、安全・安心の確保を最優先に、引き続き、防災・減災対策に計画的に取り組むこととありますが、防災・減災対策を計画的に推進するために、どのような取り組みをされるのか伺います。</p>	

2	I. 子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城	
	<p>(1) 子どもの健やかな成長を図るため、保護者の就労等の有無に関わらず、未就園児を定期的に幼稚園等で預かり、令和8年度からのこども誰でも通園制度の円滑な実施に向けて取り組むとありますが、保育の質と向上についてはどのように取り組まれるのか、お考えを伺います。</p> <p>また、預かる施設を主に幼稚園としている理由について伺います。</p>	
	<p>(2) 子育て世帯が身近で相談できる機関を市内3か所に設置し、子育て世帯の支援体制の充実を図るとありますが、設置される場所と利用しやすい環境については、どのようなお考えがあるのか伺います。</p> <p>また、おやこ包括支援センターや子ども家庭支援センター等の他の支援機関や、教育部・福祉部等の他部署との連携はどのように図られるお考えであるのか伺います。</p>	
	<p>(3) 養育費確保支援事業について、本事業の実施の目的について伺います。特に、養育費の支払いが滞ることによる子どもや家庭への影響をどのように捉えており、その解決に向けてどのような支援が行われるのか伺います。</p>	
	<p>(4) 妊婦のための支援給付について、妊産婦に対して妊娠後・出産後にそれぞれ5万円を給付するとのことですが、給付されるスケジュールとその理由について伺います。</p>	
	<p>(5) 産後ケア事業の拡充として新たに日帰り型を新設することについて、どのような課題やニーズを解決するために導入するのか、お考えを伺います。</p>	
	<p>(6) 国のGIGAスクール構想第2期の実現に向けたタブレット端末の整備について、第1期の導入を踏まえ、どのような課題を解決し、どのような学習環境を実現することを目的としているのか、お考えを伺います。</p>	

3	Ⅱ. 保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
	<p>(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の新規開設の支援をおこなう理由について伺います。</p> <p>また、事業所の設立が市民の福祉や生活向上にどう貢献することを期待されているのか、お考えを伺います。</p>	
	<p>(2) 介護人材の定着に向けて、介護職員の勤労意欲を高め、士気向上を図ることを目的に、市内介護保険サービス事業所に勤務する介護職員に対して、永年勤続表彰を実施するとあり、介護に携わる方々にとっては、光栄な制度となると思いますが、永年勤続表彰にしたねらいと実施方法について伺います。</p>	
	<p>(3) 令和9年度から3年間を計画期間とする稲城市地域包括ケア計画（稲城市高齢者福祉計画（第5次）・稲城市介護保険事業計画（第10期））の策定に向けた介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施されるということですが、これまで実施してきたニーズ調査のノウハウをどのように活かすのか、お考えを伺います。</p>	
	<p>(4) 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施する事業委託の目的についてお伺いします。また、どのような背景から、保健事業と介護予防の一体的な実施が必要とされるのか、お考えを伺います。</p>	
4	Ⅲ. 環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城	
	<p>(1) 吉方公園改修整備工事について、これまでのワークショップでの意見やアンケートをどのように活用し、改修整備工事を進められていくのか、伺います。</p>	
	<p>(2) JR南武線高架下公園整備及び南山地区の街区公園整備について、地域の要望を踏まえ、憩いと交流の場になるよう整備を行うとありますが、これまでに地域からどのような要望が寄せられているのか伺います。</p>	

	<p>(3) 持続可能な都市農業の振興として、梨の重要害虫であるシンクイムシ類の被害低減効果を目的として開発された、黄色LEDを導入する農業者について補助を行うことで、害虫被害抑制につなげるとともに、環境負荷の低減を図るとありますが、事業の周知方法と近隣住民への影響について伺います。</p>	
5	<p>IV. 都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城</p>	
	<p>(1) 下水道施設の維持管理における公民連携の導入検討について、本市のどのような課題を解決することを目的に実施されるのか伺います。</p>	
	<p>(2) 防災アプリの導入について、現在の防災情報の提供方法ではどのような課題があり、それを解決するためにどのような役割を期待しているのか伺います。</p>	
	<p>(3) 災害時における建物確認の際に安全を確保するため防災用ヘルメットを購入するとありますが、どのような防災用ヘルメットを購入するのか、また配布対象を伺います。</p>	
	<p>(4) 防犯機能付き固定電話機への切替支援及びサポート詐欺被害防止啓発封筒の配布を行うことで特殊詐欺の被害防止を図るとありますが、サポート詐欺被害防止啓発封筒の内容を伺います。 また、令和6年度、市内でも特殊詐欺の被害額が増えていますが、この事業による効果を伺います。</p>	
6	<p>V. 市民・行政～みんなで作る 持続可能な市民のまち 稲城</p>	
	<p>(1) 平成27年に福島県相馬市及び長野県野沢温泉村と友好都市提携を行ってから10周年を迎えることから、記念の品を作成しますとありますが、この事業のスケジュールを伺います。</p>	
	<p>(2) デジタル人材の任用について、行政情報を発信する職員の業務意識の改革を進めていくとありますが、どのような方法で改革を進められていくお考えであるのか、伺います。</p>	

	<p>(3) 持続可能な行財政運営のための調査研究について、本市のどのような課題を解決することを目的に実施されるのか、お伺いします。また、調査結果をどのように市の財政運営や行政改革に活かし、今後の政策立案に反映させる予定なのか、お考えを伺います。</p>	
	<p>(4) 市制施行 55 周年を迎えることから、多くの市民に市への愛着を深める機会としていただくため、記念のロゴマークを作成するとありますが、ロゴマークをどのように活用し、市民の皆様方に市への愛着を深めていただくのか伺います。</p>	
	<p>(5) 稲城市庁舎の災害対策につきましては、停電時の業務継続可能エリアを拡大するため、庁舎受変電設備改修工事を実施していくとありますが、現行の業務継続可能エリアからどこまで範囲が拡大するのか、また工事の実施スケジュールと概要を伺います。</p>	
	<p>(6) 稲城市役所第一、第二及び第三駐車場のキャッシュレス決済化について、導入の目的を伺います。</p>	
	<p>(7) 南多摩 3 市合同採用説明会について、本市における採用試験受験者数の減少傾向の要因を、どのように分析されているのか、お伺いします。また、その要因に対し、南多摩 3 市合同説明会の開催がどのような効果をもたらすとお考えであるのか、伺います。</p>	
	<p>(8) BPR 推進アドバイザー業務委託について、行政手続きのオンライン化を進めるにあたり、具体的にどのような業務をどの程度対象とすることを想定されているのか伺います。</p>	